

雛の歴史と日本における雛人形の意義	倉田沙紀
僧と稚児間の性愛	栗谷恵季香
刀剣の伝承と重代の太刀の意義	澤田健一
創作漫画『継』の説明論文	清水あす香
妊娠と出産	
——中古から近世にかけて——	清水沙記
「葛城伝承」の展開	鈴木亜佐子
『とりかへばや物語』の同性愛論	高橋明菜
女君は同姓に恋愛感情を抱いていたか 表衣として発展した小袖	辻沙帆梨
——女性装束との関わりを含めて——	
平安貴族の「男らしさ」「女らしさ」について	中嶋とも枝
——『とりかへばや物語』女中納言から考える——	
鬼の存在	平田伊吹
『今昔物語集』巻第二十七「本朝付霊鬼」の鬼について	
——鬼を通して見る平安京——	藤井裕也
『壬生義士伝』吉村貫一郎を読み解く	近藤周作
義経生存伝説について	西垣裕子

国文学会より

- 会費の納入にご協力下さい。現行会費は年額二千元（学生会員一千元）です。
- 会費を一年以上長期滞納されますと「中京国文学」の送付停止をはじめ、会員としての特典を失うことになります。ご注意願います。
- 住所、勤務先等に変更のあった方は、お手数でも国文学会までご一報下さい。振替用紙にて変更をご連絡いただく場合には、その旨を明記して下さいますようお願いいたします。会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。
- 国文学会では、会員の皆様から、「中京国文学」への研究論文・実践報告等（四〇〇字詰三十枚程度）の投稿をお待ちしております。締切は毎年十二月二十日ですが、常時受け付けておりますので、ふるってご投稿下さい。（原稿の採否は編集委員にご一任願います。）